

東北地方太平洋沖地震への救援活動

鏡野町では、「鏡」のつく町名が縁で福島県鏡石町と平成9年以来交流を続けています。また、平成19年3月には防災応援協定を締結しました。この協定に基づいて救援物資の輸送を行ないました。救援物資は、第1陣として「水・お茶等」を第2陣として「ブルーシート、粉ミルクやオムツ等」を、第3陣として「水道配水管漏水復旧資材」を、第4陣として「カップラーメン等」を運びました。



現状について説明を受けている様子

第1陣 救援物資など



第1陣救援物資目録を引き渡す時の様子



第3陣の出発の様子



3月13日(日) 第1回救援物資搬送(第1陣)

第1次救援物資	給水袋	1,000袋
	水(2L)	1,080本
	水(500mL)	3,696本
	お茶(2L)	900本
	ホッカイロ	300袋

派遣人員 6名

3月14日(月) 第2回救援物資搬送(第2陣)

第2次救援物資	ブルーシート	246枚
	粉ミルク	500個
	紙オムツ(大)	240枚
	紙オムツ(小)	340枚
	乾パン類	500個

派遣人員 10名

3月15日(火) 第3回救援物資搬送(第3陣)

第3次救援物資	硬質塩ビ管等水道資材搬送

派遣人員 2名

3月18日(金) 第4回救援物資搬送(第4陣)

第4次救援物資

カップラーメン類	3,880個	パン・菓子類	3,680個
食塩	4袋	缶詰	1,152個
のり	80パック	トレーナー	32着
おにぎり類	758パック	タオル	378枚
梅干し	348パック	お茶(勝央町より)	600個

派遣人員 なし 業者委託により搬送